



いっほんみち

# 一本道

山田小学校通信No.8

令和8年6月17日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を ~1日1ミリ~」

## 1 背中への挨拶、本当にかっこいい!

6月11日の朝、職員室から校長室へ向かうとき、「おはようございます。」との挨拶が聞こえました。振り返ると、誰もいません。誰だろうと思い引き返すと、高学年への渡り廊下を教室へ向かって歩いている6年生の今村あきと君がいました。呼び止めて、「背中への挨拶、とっても素敵。」とグッドポーズを出しました。「ありがとうございます」との返答。なんと素敵な1日の始まりでしょう。素敵な挨拶はいろいろあります。例えば、「元気のいい挨拶」「相手より先にする挨拶」「笑顔での挨拶」「止まり挨拶」「帽子を取っての挨拶」、そして「背中への挨拶」です。この今村君は、12年間の人生の中で、挨拶が習慣化し、なおかつ、「背中への挨拶」をどこかで学び、実践してきたのでしょう。

「人が見ていないところでの振り舞い」って、本当にかっこいいです。



## 2 「ふわふわの木」、笑顔を増やそう

6月17日、階段に「ふわふわの木」が掲示してありました。「ふわふわ言葉で、みんなを笑顔にしよう」というスローガンのもと、「言われてうれしかった言葉」や「してもらってうれしかった行動」をカードに書いて貼っていく「なかよし委員会」の取組です。次のような言葉が貼ってありました。

- 「悲しいときに、友達が『大丈夫』など言ってくれたから、次は自分が友達を助ける番だと思った。」
- 「『がんばれ』って言われたら、どんな時でも最後の力をふりしぼれる気がする。」
- 「昼休み、サッカーをしていたら、『ナイスシュート』って言ってくれてうれしかった。」

ユート』って言ってくれてうれしかった。」

●「昼休みに一人でいた時に、〇〇ちゃんが『一緒に遊ぼう』と言ってくれてうれしかった。」

●「算数の問題を〇〇ちゃんに教えたら、『ありがとう』と言ってもらってうれしかった。」

●「お母さんから、『大好き』と言われたから、愛されてると思った。」

「ふわふわ言葉」は、人を「笑顔」にさせ、自分の「思いやる力」を高めます。言葉には、人を変える力があります。まさに「言葉は言葉」です。



## 3 引き渡し訓練、備えあれば憂いなし

6月5日、「大雨により、山田川や球磨川が氾濫危険水域に達する見込み。等」の想定にて、体育館での引き渡し訓練を行いました。13時10分に保護者へのメール配信を行いました。全児童が体育館に集まり、子供を引き渡す準備ができました。早くできたため、予定より少し早い13時40分から引き渡し訓練を開始しました。終了も予定より早い14時45分でした。保護者の皆様のご協力もあり、実にスムーズに引き渡し訓練ができました。ありがとうございました。これから、梅雨等の自然災害の危険性が増します。もしもの時は、この訓練のように、よろしくお願ひします。まさに「備えあれば憂いなし」です。



山田小HPへ

